

秋芳地域の新しい拠点づくりを考える市民ワークショップ便り

No.2

2020.1.27

※ワークショップ(WS)とは、参加者がグループに分かれて意見やアイデアを出し合い、意見をまとめていく話し合いの手法です。

活発な議論がはじまりました!

第2回市民ワークショップも多くの市民の参加があり、白熱した議論がはじまりました。

まず、市民ヒアリングや第1回市民ワークショップの成果を基にして、秋芳地域の新しい拠点が備えるべき要素等について、計画チームが整理したものを説明しました。その上で、それぞれに必要な場所や空間について抜けているものがないかなど、グループ毎に確認しました。

次のステップでは、色紙の大・中・小の円で示した必要な空間を、 はさみで切り取り、相互の関係を考えながら計画図をつくりました。 計画内容を示すキャッチコピー等をつけて全体で発表し、会場は大 いに盛り上がりました。

また、建設位置についても、現実的な条件を整理し、最適な場所について議論しました。

次回は、今回のワークショップで皆さんに考えて頂いた空間の関係 図を、具体的な空間に置き換えて行くとても面白い段階です。皆さ んで知恵を絞りましょう!

3回目からの参加も大歓迎です!皆さんの参加をお待ちしています。



今回も多くの市民の皆さんに参加いただきました!

第2回市民ワークショップ(1/18) プログラム

ステップ1 はじめに

ステップ2 第2回市民ワークショップの目的と流れを説明

ステップ3 第1回市民ワークショップの成果を確認

ステップ4 第1回市民ワークショップの成果を基に計画チームが整理した、

「新しい地域の拠点が備えるべき基本要素」について説明

ワークショップやヒアリングでの意見を紹介し、施設づくりの目標と備えるべき 4つの基本要素、必要な場所・空間などについて確認しました。

ステップ5 「必要な場所・空間」について相互の関係を考えながら、 「空間の関係図」をつくる

ステップ4で確認した必要な場所・空間について、色紙で用意した空間カードを使って、空間相互の関係を考えながら、各グループで計画図をつくりました。

ステップ6 まとめ

みんなで考える 新しい拠点づくりの流れ

◎第1回ワークショップ 12/14(土)

- ・秋芳地域の魅力と抱える課題
- こんな複合施設だったらいいな!



◎秋芳中学校ワークショップ 1/17(金)

◎第2回ワークショップ 1/18(土)

- ・建設場所について
- ・ 必要な場所・空間の相互関係



◎第3回ワークショップ 2/15(土)

- ・公民館、図書館、総合支所が複合する 魅力のつくり方
- ・外部空間のつくり方
- 解体跡地の利用方法



◎第4回ワークショップ 4/11(土)

- ・基本計画について説明
- パブリックコメントの実施 +住民説明会 5回実施



基本計画のとりまとめ



◎第5回ワークショップ

- ・配置、平面計画をみんなで考えよう
- 内部と外部空間のイメージを考えよう



◎第6回ワークショップ

- ・ 平面計画、断面計画をみんなで確認
- ・建物の外観イメージを検討しよう
- ・建物の性能を比較しよう



基本設計のとりまとめ

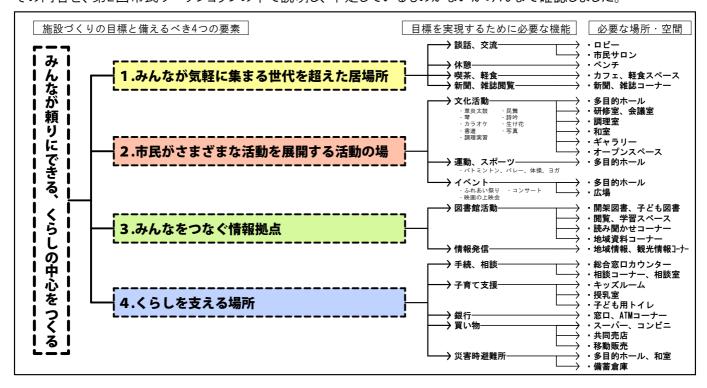


実施設計

新しい地域の拠点が備えるべき基本要素について、整理した内容を確認しました。

第1回市民ワークショップや、個別ヒアリングの中で出された意見を整理して、施設づくりの目標と備えるべき4つの 基本要素、目標を実現するために必要な機能、そのために必要な場所・空間をまとめました。

その内容を、第2回市民ワークショップの中で説明し、不足しているものがないかみんなで確認しました。



第1回市民ワークショップ、市民ヒアリングで出された意見を整理して、説明しました。

ワークショップやヒアリングで出された意見を整理して、施設づくりの目標となる要素にまとめたものを説明しました。 ここではその一部を掲載しています。

ワークショップなどで挙がった、「新しい拠点が…だったらいいネ!」、 「こんな施設はお断り!」についての意見の集約(一部) 「…だったらいいネ!」を実現するための、新しい地域の 拠点づくりの目標となる要素 公共交通の拠点になってほしい-バスやタクシーの待合ができる ╏車を運転しなくても公共交通を使って利用しやすい施設 ▮ しゅんしゅん バリアフリーになっている 外から使える車いす対応のトイレ 平屋または1階だけで用事が済む どんな人でも利用しやすい、ユニバーサルデザインの施設 分かりやすい案内図 ゆったりした駐車場 秋芳産の木材を使った建物・ 地域の自然、雰囲気に合った建物 維持費がかかりすぎる施設はお断り <-快適に過ごせて、維持費になるべくお金がかからない施設 快適に過ごしづらい建物はお断り <--利用の制限が厳しい施設はお断り <---使用料が高い、手続きが面倒な施設はお断り<-> 運営のルールに柔軟性があり、みんなが気軽に使いやすい施設 入りにくい、集まりにくい施設はお断り (---

新しい拠点に必要な場所・空間を確認して、空間相互の関係を考えながら計画図をつくりました!

まず、新しい拠点に必要な場所・空間について、各グループで確認してもらいました。その後、必要だと思う場所・ 空間を、それぞれの位置関係を考えながら並べて施設の計画図をつくり、全体の場で発表してもらいました!



各グループで、新しい拠点に必要な場所・空間や、そのつ ながりについて、活発に意見を交わしながら作業を進めまし



色紙で用意された場所・空間の中から、必要だと思うものをハサミで切り取って、それぞれの位置関係を考えながらまつけて、全体の場で発表しました。計画図をつくりました。



各グループで作った空間関係図と、それぞれの案に込められた想いを紹介します!

グループ 人々が集う夢空間(令和2年の初ユメ) グループ2 ピアノのある憩いの広場

14tons (局和2年の初2× B案 和宝 入Dの近く1: 駐車場 できる 総合窓口 カウンター バス停 到王

- ・入口近くに支所、その奥に図書館をつくり、中央の通路を挟んで テニスコート側に公民館活動の場をつくる。
- ・周辺に学校体育館があるので、大きな体育館はこれ以上つくらな いが、多目的ホールは、100人程度の集会や、軽運動が出来る広 さにする。
- ・中央の通路にはセルフでお茶を飲めるカフェや市民サロンなどが あり、その近くに子育てサロンなどがある。 ・中央の通路を通り抜けた先に、子どもが遊べる場所がある。
- ・みんながここに集まって来やすくて、大抵の用事はここで済むと いうような場所にしたい。



- ・コミュニティを大切にするには、人が集まれることが大事。 ・入口を入ってすぐの建物のメインに、市民サロンやカフェなどの みんなの憩いの広場があり、公民館機能、図書館機能がその周り に広がっている。
- バレーボール程度の運動ができる空間をつくり、その外部に広場 を設け、天気によらず人が集まれるようにする。 運動ができる空間にトレーニング施設を併設し、健康づくりを推
- 進して、みんなが元気になれるような場所を目指す。更衣室、 シャワー室も必要。
- 憩いの場所にピアノが欲しい。

グループ3 ロビーに立てば こりゃ便利!!



- ・施設の中心のロビーに立てば、全部の機能が一目瞭然でわかるという構成。ロビーは市民が集う場として、多目的に。
- エントランスにはものすごく大きな庇を設け、バス停、郵便局、 移動販売、屋外トイレなどの機能を隣接させる。
- ・入口近くには観光情報と、受付を一箇所にまとめた窓口。 ・調理室はカウンター越しにロビーと繋がり、カフェにもなる。
- 多目的ホールは、天井が高くなることや防音などを考慮して別棟 にして、その分、公民館と図書館を充実させる。
- 図書館の書庫、郷土資料を保管するスペースが必要。

グループ・4 おいできせ秋芳



- ・おいでませ秋芳、というキャッチコピーが表すように、大事なの は誰でも来やすい建物であること
- 入口を入ると、市民サロンや、カフェ、情報コーナーなどがある オープンスペースになっていて、そこを通って行きたいところに 行く
- 移動販売、共同売店、コンビニなどの、買い物ができる施設は、 建物とは別として考える。
- •屋内のトイレとは別に、休館日でも使える外からのトイレが必要。

グループ5 市民が気楽に集える場



- 多目的ホールは必要だが、一体で建てると面積が大きくなりすぎ
- ると思ったので、多目的ホールは別棟で考えた。 ・メインエントランスの近くに、インフォメーション機能を併せた 総合窓口(支所+公民館)をつくる。
- ・小さい会議室があると面積が膨らむので、80人程度で利用でき る大きな部屋を仕切って使い回しが出来るようにする。
- ・図書館は、読書室やキッズコーナーなどを考えると、既存の床面 積くらいは確保してほしい。
- 子育てサロンなどは保健センターの有効活用も考えてみてはどう か。

参加者の皆さんに考えてもらった5つの計画図は、計画 チームが整理をして、次回のワークショップで具体的な空間 に置き換えた計画素案について議論したいと思います!

建設場所について、現在の状況を説明し、議論を行いました!

新総合支所の建設場所について、(A)現在の総合支所、(B)現在の公民館および図書館、(C)現在の体育館、の3案を比較検討した内容をもとに、各グループで議論しました。体育館が老朽化していることや、旧耐震基準のままであることなどから、まず体育館を解体して、その跡地に新総合支所を建てる案が現実的であるとの評価が大勢を占めました。ただし、解体する体育館が担っている機能をどのように維持するのか、次回のワークショップで議論を深めていく必要があります。



参加者の感想カードの中から、一部を紹介します。

- ●今までの意見が具体的に形になっていくのが見えてよかった ●グループで考えることでいろいろな発想が出てきたり考えです。他の班の意見もいろいろ聞けてよかったです。 方の違いもありますが、意見が反映され素晴らしいものが
- ●一回目を欠席したのですが、二回目、とても楽しいひとときでした。これからの秋芳がすばらしい町に変わっていってくれればと思います。私がその一員だったと思えるようにがんばりたいです。次にも出席します。
- ●今回のワークショップで大分建設のイメージができてきた。 より具体的な内容に入り、よい建物にしたい。
- ●グループで考えることでいろいろな発想が出てきたり考え 方の違いもありますが、意見が反映され素晴らしいものが 完成するといいなー。と思っています。早く設計図が見た い気持ちです。
- ●行政の目線はあくまでも「コミュニティ」をいかに大事に作っていくかであり、建物作りの考え方、目線も同じ方向で考えなくてはと思うが、なかなかに難しいことであると感じている。

秋芳地域の新しい拠点づくりを考える

第3回市民ワークショップを開催します!

日時: 令和2年 2月15日(土) 14:00~16:30

会場: 秋吉公民館 大会議室

3回目からの参加も大歓迎!

世代・地区に関わらず多くの方のご参加をお待ちしています。

第3回市民ワークショップの主な内容

- ・公民館、図書館、総合支所が複合する魅力のつくり方
- ・外部空間のつくり方、解体跡地の利用方法

事前申込不要 誰でも参加OK!

〇問い合わせ先

〒754-0511 美祢市秋芳町秋吉5335-1

美祢市秋芳総合支所 総合窓口課 電話:0837-62-1910 fax:0837-62-1828 メール:s-sogomadoguchi@city.mine.lg.jp

基本計画·基本設計策定業務受託事務所 株式会社 龍環境計画(03-3383-8673)

市民WS便り発行: 美祢市秋芳総合支所 総合窓口課